

須賀川市立稲田小中一貫校（仮称）新校舎

地域と一体となった学校

- ・ 明治より地域と共に歩んできた学校
「地域のアイデンティティ」としての役割の継承
- ・ 公民館・市民サービスセンター
地域体育館、児童クラブ、幼稚園と隣接

出会い、おどろき、発見にあふれた学校

- ・ 南側から1階・2階・3階と並ぶ校舎
(発達段階に応じた教室配置)
- ・ 校舎中央のメディアセンター
- ・ 全校児童生徒収容可能な多目的ホール
- ・ 様々な広場・パーク・テラスの配置
- ・ 南西側にスポーツ施設の集結



ひらく・つなぐ・みえる「学びのフィールド」

- ・ コンサートや映画上映が可能な多目的ホール
- ・ ホール・広場やパーク、テラスでの発表・交流・創作
- ・ 学びの中心「メディアセンター(図書室・PC室)」
- ・ 子ども達を見守り気軽に訪れることができる管理ゾーン
- ・ 訪問者の利便性を考えた駐車スペースと大庇の車寄せ

環境に優しい「学びのフィールド」

- ・ 地形を利用し、周辺環境への圧迫感を低減した校舎
- ・ 開放的な南面により自然採光ができる各教室
- ・ 天井高・高窓採光の低学年教室
- ・ LED照明と屋上での太陽光発電

